

# にぎわい

【秋田県 能代市】

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

「にぎわい通信」286号(令和6年5月号)となる今回は、秋田県能代市のにぎわいについてご紹介いたします。



## 洋上風力のさらなる進展

再エネ海域利用法に基づく洋上風力発電の促進区域「秋田県八峰町及び能代市沖」において、令和6年3月22日に事業者が選定されました。令和3年12月に事業者が選定された「秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖」を含め、能代市沖の一般海域での事業者が確定し、今後各事業者において、国が掲げるカーボンニュートラルの実現に向け、事業が進められていきます。

洋上風力発電の導入促進は、産業振興や雇用創出、地域経済・市勢の発展に必要であり、引き続き、官民連携のもと取組を進めてまいりたいと考えております。



令和4年12月から運転を開始した、秋田洋上風力発電株式会社による能代港洋上風力発電所(4,200kW×20基)



能代港の整備状況(出典:秋田県能代港湾事務所)

## 能代港開港50周年

能代港は関税法に基づく開港から、本年で50周年を迎えます。

能代港の整備は昭和40年から開始され、49年の開港を経て、56年には東北電力株式会社能代火力発電所立地が契機となり、重要港湾に昇格いたしました。

平成18年には、総合静脈物流拠点港に、さらに令和2年からは、海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾に指定され、今後も、洋上風力発電事業等による活発な活用が期待されております。能代市では、開港50周年を祝して、6月下旬から7月上旬にかけて記念展示会を、7月5日には記念式典を開催することとしております。

## ブルーインパルス展示飛行

令和6年度に関税法上の開港50周年を迎える能代港の記念事業と、30回目となる「のしろみなと祭り2024」の開催期間に合わせ、7月6日に本市で「ブルーインパルス」による展示飛行が実施されることが正式に決定いたしました。当日はご来場いただく皆様に大きな驚きと感動を与えるものと期待しております。



出典:航空自衛隊ホームページ  
(<https://www.mod.go.jp/asdf/photo/000336.html>)